

第4回 県立高等学校改革懇談会 『福島西・福島北』

日時：令和6年1月25日（木）10:30～11:30

場所：福島北高等学校 大講義室

福島県教育委員会

本日の内容

前回の県立高校改革懇談会で頂いた御意見に対する県教育委員会の考えについて

- | | |
|---|-----------|
| 1 | 校舎方式の採用 |
| 2 | 部活動での施設利用 |

○統合校の概要

福島西高校

定員 200名 (令和5年度定員)
 ○普通科(4学級)
 ○デザイン科学科(1学級)

福島北高校

定員 120名 (令和5年度定員)
 ○総合学科(3学級)

令和9年4月開校 福島西・福島北統合校

設置学科：探究科(仮称)(1学級)、デザイン科学科(1学級)、
 総合学科(4学級)

使用校舎：福島西高校校舎

○統合校の学科

探究科(仮称)

デザイン科学科

総合学科

学科の主な特色（想定）

- **探究型学習の充実**
 - ・ 専門家による指導助言
 - ・ 研究実績のある大学との連携
- **英語、数学の専門科目**
 - 例 理数数学、エッセイライティング
- **学校設定科目**
 - 例 シティズンシップ（倫理＋政経）
- **総合型選抜へ対応する委員会の設置**
 - ・ 情報収集、探究学習に関する助言など組織的に対応
- **コース別の専門的な学び**
 - ・ 2年次より3つのコースに分かれて学習
- **外部講師の専門的な学び**
 - ・ 美術大学講師による実技講習会の実施
- **地域等に貢献する活動**
 - ・ 「出張デザカ！」による黒板アート作成
- **系統的な進路指導**
 - ・ 美術系大学の施設見学
- **進学型総合学科**
 - ・ 大学進学等に対応したカリキュラム
- **進路希望に応じた科目選択**
 - ・ 系列のモデルプランに基づき選択
- **キャリア教育の実践**
 - ・ 「産業社会と人間」の履修等により、自己の進路を具体化
- **3つの科目群（系列）案**
 - ・ 人文社会（仮称）語学、社会の科目群
 - ・ 自然情報（仮称）理数、情報の科目群
 - ・ 人間生活（仮称）看護、保育、公務員の科目群 4



福島西・福島北統合校 令和9年4月開校



福島西高等学校

普通科4、デザイン科学科1学級
校訓：校訓：知性・特性・健康

社会の進展に貢献する高い知性と優れた特性を身につけた心身ともに健康な人間の育成

福島北高等学校

総合学科3学級
校訓：心身の健康、資質の錬磨、人格の育成

心身ともに健康で調和のとれた人間の育成
自己の能力の開発と向上に努める人間の育成
自然と文化を愛する心豊かな人間の育成

進学指導重点校として質の高い授業の実践！
探究科1学級(仮)、デザイン科学科1学級、総合学科4学級(仮)
大学等と連携したSDGsの視点に基づく学習の実践

校訓：「知性・挑戦・創生」



「知性・挑戦・創生」の校訓のもと、日々の教育活動をとおして探究力・実践力を身に付けるとともに地域や世界的規模の課題の解決に向けて果敢にチャレンジし、他者の多様な価値観を認め、互いに協働しながら、社会をリードし、シティズンシップを発揮できる人材を育成する学校を目指します。

探究科 1学級(仮)

- 確かな学力を身に付けるとともに、探究学習の成果を生かして難関大への進学を目指します！
- 探究力を磨く
 - ・ 学校設定科目の設置
(例) シティズンシップ(政経+倫理)、論文探究、データサイエンス(情報+数学)
- 大学や研究施設等との連携した学びの実践

デザイン科学科 1学級

- アート系分野で活躍できる人材の育成
- 付加価値が生まれる作品制作
 - ・ 学校設定科目の設置
(例) デザイン・マーケティング
(デザインの商品化、マーケティング開発など)
- 地域に開かれた学び
 - ・ アート教育の出前授業(小中学校、地域)

総合学科 4学級(仮)

- 進学型総合学科として、大学進学等に対応した系列により、主体的に学習に取り組み、進路実現を目指します！
- 普通科コース制に近いカリキュラム(2年次～)
 - ・ 人文社会系列(文系)
 - ・ 自然情報系列(理系)
 - ・ 人間生活系列(看護、保育、公務員)

各分野のリーダーとして活躍する、社会の発展に貢献する人材を育成

【地域や大学と連携した取り組み】

高大連携、地域課題や魅力発見・発信のフィールドワーク、地域への賑わい創出活動(黒板アート、書道パフォーマンス) など

前回の懇談会で頂いた主な御意見

1 統合後の在校生のケア

- ・ 生徒の気持ちや影響を考慮し、校舎方式を採用して、入学した学び舎で卒業させてほしい。
- ・ 2,3年次のカリキュラムを卒業まで学べるようにしてほしい。

2 部活動での施設利用

- ・ 福島北高校はグラウンドが広く、部活動の設備が整っている。
- ・ 週末だけでも福島北高校のグラウンドを利用させてほしい

統合校の教育課程について

福島西・福島北統合校 開校年度(令和9年度)のイメージ

統合校を卒業

福島西高校の
カリキュラム

福島北高校の
カリキュラム

3年生
(令和7年 福島西高校に入学)

現中学2年生

3年生
(令和7年 福島北高校に入学)

2年生
(令和8年 福島西高校に入学)

現中学1年生

2年生
(令和8年 福島北高校に入学)

1年生
(令和9年 統合校に入学)

現小学6年生

新しいカリキュラム

校舎方式の採用について



統合によって通学する校舎が変わることは、生徒に与える影響が大きい。そのような生徒たちに対する配慮とともに、在校生の学びを保証する視点で、**統合前に入学したそれぞれの高校の校舎で卒業まで学ぶこと（校舎方式）**とする。

統合校本校舎（福島西高校校舎）

統合前 (R8)	在校生 1年生	在校生 2年生	在校生 3校時
統合1年目 (R9)	統合校 1年生	在校生 2年生	在校生 3年生
統合2年目 (R10)	統合校 1年生	統合校 2年生	在校生 3年生
統合3年目 (R11)	統合校 1年生	統合校 2年生	統合校 3年生

統合校福島北校舎（福島北高校校舎）

在校生 1年生	在校生 2年生	在校生 3校時
	在校生 2年生	在校生 3年生
		在校生 3年生

交流会、合同行事
を実施

交流会、合同行事
を実施
卒業まで、
学習環境を維持

メリット

生徒が慣れ親しんだ学習環境や人間関係を維持したまま、学校生活を送ることができる。

統合校の部活動について

校舎方式に伴う両校舎のスケジュール

	令和9年度	令和10年度	令和11年度
福島西	本校舎として使用	本校舎として使用	本校舎として使用
福島北	北校舎として使用	北校舎として使用	閉校舎

現在両校で活動している全ての部活動から精選する。

福島西高校

・ 運動部

陸上 ソフトボール バレーボール 野球 剣道
バスケットボール ソフトテニス サッカー
バドミントン 卓球 弓道 体操 ハンドボール

・ 文化部

科学 写真 文芸 美術 書道 合唱 将棋
茶華道 吹奏楽同好会 新聞委員会

福島北高校

・ 運動部

バレーボール 硬式テニス 野球 バドミントン
 卓球 バスケットボール 柔道 弓道 ハンドボール

・ 文化部

吹奏楽 ESS 華道 演劇 合唱 美術 JRC 写真
 茶道 書道同好会 家庭クラブ